



議長に石川英之氏、副議長に岩田玲子氏を選出  
 議会選出監査委員は小出義一氏  
 令和7年第4回臨時会にて就任



監査委員 (議会選出)  
**小出 義一**



議長  
**石川 英之**



副議長  
**岩田 玲子**

議長就任あいさつ

市民の皆様には、日頃より、半田市議会に深いご理解とご協力を賜りありがとうございます。

このたび、令和7年第4回半田市議会臨時会におきまして、歴史ある半田市議会議長の要職を務めさせていただくことになりました。副議長、監査委員とともに力をあわせて、その職責を全うしていく所存でございます。

半田市議会では、議会の情報を市民の皆様に分かりやすく発信し、また市民の皆様の声を受け止めて議会活動に反映できるように、議会広報誌編集委員会、議会PR委員会、議会ICT推進委員会の3つの委員会を設置して取組んでいます。それぞれの委員会が横の連携をさらに強化し、全議員が力を結集して、充実した議会広報広聴を推進してまいります。

さて現代社会においては、情勢は目まぐるしく変化しており、時代にあつた議会運営が求められています。これまでも歴代議長のもと、議会改革を繰り返してきましたが、その改革の流れを止めることなく、今の時代にあわせた改革にチャレンジしてまいります。

市民の皆様には「信頼される議会、開かれた議会」を実現するため、より一層の議会改革を推進し、公平・公正な議会運営に真摯に努めてまいります。今後とも、市民の皆様からの一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



議長就任挨拶 (YouTube)

# はんだ市議会

# だより

令和7年7月1日発行

お知らせ!!

- ◆令和7年第4回臨時会審議結果
- ◆各種委員会の委員紹介
- ◆2つの常任委員会からの調査結果
- ◆特別委員会からの調査結果



半田市議会広報へ

# 審議結果 令和7年第4回臨時会(5月14日・15日)

## ■全会一致の案件

議案番号等	議案名 ( )内は議案の補足説明です。
議案48	(仮称)成岩地域交流施設建設工事(週休2日)請負契約の締結について (仮称)成岩地域交流施設を建設するための工事請負契約を締結するもの)
議案49	旧学校給食センター解体工事(週休2日)請負契約の締結について (旧学校給食センターを解体するための工事請負契約を締結するもの)
議案50	財産の取得について (災害時において、停電しても避難所となる市内小学校体育館に設置されたエアコン等が使用できるよう発電機を購入するもの)
議案51	財産の取得について (災害時において、ライフラインが寸断してもトイレが使用できるよう自己処理型水洗機能を備えたコンテナ型のトイレを購入するもの)
議案52	半田市監査委員の選任について

## ■その他の案件

議案番号等	議案名 ( )内は議案の補足説明です。
報告8	専決処分の報告について(公用車両が関係する事故の和解及び損害賠償の額の決定)
報告9	半田市土地開発公社の経営状況について
	常任委員会の中間報告について(総務委員会、建設産業委員会の活動報告 ※内容はP5)
	特別委員会の報告について(公共空間の有効活用調査特別委員会の活動報告 ※内容はP6)
	常任委員会委員の選任について
	議会運営委員会委員の選任について
	政治倫理審査会委員の選任について

## ■役員の選挙 ※選挙は全て指名推薦により行われました。

議案名	選挙結果
議長の選挙について	石川 英之
副議長の選挙について	岩田 玲子
中部知多衛生組合議会議員の選挙について	伊藤 正興、山本 裕介、鈴木 幸彦、岩田 玲子 石川 英之
知多中部広域事務組合議会議員の選挙について	中村 和也、國弘 秀之、澤田 勝、榊原 瑞輝 岩田 玲子、石川 英之
半田常滑看護専門学校管理組合議会議員の選挙について	鈴木 英華、山田 清一、岩田 玲子、石川 英之
知多南部広域環境組合議会の議員の選挙について	田中 嵩久、麻生 七海、石川 英之

# 常任委員会の構成 令和7年第4回臨時会(5月15日)において選任

※常任委員会：本会議で議題となった議案などについて詳しい審査や調査をする常設の委員会です。

					委員	副委員長	委員長	所管事項 企画部・総務部・会計課・市議会事務局・選挙管理委員会・監査委員事務局・公平委員会が所管する事項／その他常任委員会が所管しない事項について審査を行います。							
															
石川	渡邊	新美	坂井	芳金	有留	田中	中村	英之	昭司	保博	美穂	秀展	麻由	嵩久	和也

					委員	副委員長	委員長	所管事項 教育委員会・福祉部・子ども未来部が所管する事項について審査を行います。					
													
岩田	沢田	加藤	山田	山本	鈴木	國弘	玲子	清	美幸	清一	裕介	英華	秀之

					委員	副委員長	委員長	所管事項 建設部・水道部・市民経済部・農業委員会が所管する事項について審査を行います。					
													
竹内	鈴木	麻生	澤田	小出	榊原	伊藤	功治	幸彦	七海	勝	義一	瑞輝	正興

氏名は5月15日現在の議席番号順に掲載

## 各種委員会の構成

### 議会運営委員会（8人）

本会議を円滑に運営するため、協議・調整をする委員会

委員長 芳金 秀展  
副委員長 山本 裕介  
委員 中村 和也／伊藤 正興  
鈴木 英華／山田 清一  
渡邊 昭司／竹内 功治

### 政治倫理審査会（8人）

議員が、市民の代表として品位と名誉を損なうような行動をした疑いがある場合等に、政治倫理に関する事項を審査する審査会

委員長 鈴木 幸彦  
副委員長 山田 清一  
委員 中村 和也／伊藤 正興  
田中 嵩久／澤田 勝  
竹内 功治／沢田 清

### 政務活動費管理委員会（5人）

政治活動費が適正に使われているのかを調査する委員会

委員長 渡邊 昭司  
副委員長 坂井 美穂  
委員 中村 和也／國弘 秀之  
柿原 瑞輝

### 議会広報誌編集委員会（6人）

議会広報誌の編集発行に関する必要な事項について協議又は調整を行う委員会

委員長 有留 麻由  
副委員長 鈴木 幸彦  
委員 山本 裕介／澤田 勝  
麻生 七海／竹内 功治

### 議会PR委員会（7人）

市民との双方向の連携充実に関する必要な事項について協議又は調整を行う委員会

委員長 芳金 秀展  
副委員長 坂井 美穂  
委員 中村 和也／國弘 秀之  
田中 嵩久／新美 保博  
柿原 瑞輝

### 議会ICT推進委員会（6人）

議会のICT推進に関する必要な事項について協議又は調整を行う委員会

委員長 山田 清一  
副委員長 沢田 清  
委員 伊藤 正興／鈴木 英華  
加藤 美幸／渡邊 昭司

※ICTとは情報通信技術のことで Information and Communication Technology(略してiC)。

## 半田市選出各組合議会

### 中部知多衛生組合議会

構成市町：半田市・常滑市・武豊町

伊藤 正興／山本 裕介  
鈴木 幸彦／岩田 玲子  
石川 英之

### 知多中部広域事務組合議会

構成市町：半田市・東浦町

阿久比町・武豊町

中村 和也／國弘 秀之  
澤田 勝／柿原 瑞輝  
岩田 玲子／石川 英之

### 半田常滑看護専門学校管理組合議会

構成市町：半田市・常滑市

鈴木 英華／山田 清一  
岩田 玲子／石川 英之

### 知多南部広域環境組合議会

構成市町：半田市・常滑市

南知多町・美浜町・武豊町

田中 嵩久／麻生 七海  
石川 英之

## 議会選出各種委員等

### 衣浦港整備促進期成同盟会

委員 伊藤 正興／石川 英之

### 半田市都市計画審議会

委員 中村 和也／國弘 秀之  
澤田 勝／坂井 美穂  
竹内 功治

### 阿久比川水系改修期成同盟会

委員 中村 和也／伊藤 正興  
柿原 瑞輝／岩田 玲子  
石川 英之

### 知多地区道路整備促進期成同盟会

委員 石川 英之

### 衣浦大橋整備促進期成同盟会

委員 石川 英之

### 半田連続立体交差事業促進期成同盟会

顧問 石川 英之

### 矢作川境川流域下水道推進協議会

委員 石川 英之

### 半田市地域公共交通会議

委員 山本 裕介

(氏名は5月15日現在の議席番号順に掲載)

## 総務委員会 活動報告会 (要旨)

### 調査テーマ

#### 「新たな情報伝達手段について」

現在、半田市では固定電話や携帯電話、無線機などを利用していますが、今後、一部の無線はサービスの提供を終了するため、当委員会では新たな手段について調査研究を行います。

まず、被災時における通信手段の実情を把握するため、能登半島地震で実際に復旧作業に携わった通信事業者や総務省の担当官を勉強会に招き、通信復旧における課題や最新技術について学びました。被災地では、多くの携帯電話基地局が停止しましたが、その主な要因は基地局自体の被災ではなく、基地局のバッテリー切れであったことが分かりました。また、衛星通信やスマートフォン無線アプリを活用した通信手段についても知見を得て、半田市も多層的な通信手段の確保が必要であることを確認しました。

その後、先進的な取り組みを行っている宮崎県延岡市、鹿児島県始良市、霧島市を視察しました。

延岡市では、多層的な手段を活用しており、東日本大震災での通信障害の教訓を踏まえて、キャリア回線が不通でもネット接続が可能な「ナーブネット」を導入していました。

始良市では、情報発信側と受信側の情報格差を最小限に抑えるために、無線やテレビガイド、防災情報メール、

コミュニティFM、防災ラジオなどを組み合わせ、多層化された情報伝達体制を構築していました。

霧島市では、スマートフォンアプリ「きりしま防災行政ナビ」と屋外スピーカーや個別受信機により、多面的な情報伝達手段が整備されています。

これらの調査・研究を踏まえ、以下のとおり提言をしました。

一、迅速かつ確実に情報を伝達するため、容易に運用、管理ができる機器の導入を検討すること。

一、携帯通信網が途絶しても確実に繋がる無線などの活用を進め、インフラ障害時における通信途絶のリスクを低減するよう取組むこと。

一、既存の通信回線や設備を最大限活用できる運用方法を検討すること。

一、平時から活用でき市民の利用促進にも繋がるフェーズフリーな情報手段の活用を進めること。

一、災害発生直後から時間経過に応じて変化する通信環境に対応できるようにSNSやホームページなどをより一層活用した多層的な情報伝達手段の構築に努めること。

一、半田市が被災状況をより正確に把握できるよう、自治体単位での情報伝達訓練を推進し、災害発生時の初動対応力の強化に努めること。

結びに、市民の安全と安心を守るため、迅速かつ的確な情報手段の整備を進めるとともに、関係機関や市民との連携をさらに強化し、地域に根ざした情報伝達手段の体制構築に努めてくださるようお願い申し上げます。

## 建設産業委員会 活動報告会 (要旨)

### 調査テーマ

#### 「循環型社会の実現に向けた市内の機運醸成・協働体制の仕組みづくりの強化について」

環境への負荷が少ない循環型社会を実現するためには、市民一人ひとりの実践に向けた意識改革が重要です。行政、市民、事業者がその力を活かす、どのように前進させていくべきかを協議し、機運醸成・協働体制の仕組みを中心に調査研究しました。

先進地の徳島県徳島市と上勝町、香川県坂出市を視察し、兵庫県姫路市にはリモート視察を、神奈川県横浜市及び豊橋市には文書による照会を実施し、次のように提言しました。

#### 循環型社会に向けた協働体制の仕組みづくりについて

一、循環型社会に貢献する企業と包括連携協定を結び、子どもの時から循環型社会を学べる機会を創出すること。

一、資源のリサイクル先と処理費用を明示することで市民のリサイクルプロセスの理解を深めること。

一、モチベーションを維持するためのポイント還元策を創設すること。

一、リサイクルセンターの名称を募集するなど、市民が気軽に取組みたくなる仕掛けを作ること。

一、協定を締結しているMizkanと共に、ペットボトルの水平リサイクルの取組みを、ごみの分別の意

識の醸成に繋げること。

一、個人が直接、循環型社会・脱炭素に貢献できる動機付けとなるよう、国産SAFなどの原料としての廃食油の回収プロジェクトを活用すること。

一、バイオマス産業都市としての強みを活かす、家庭から出る生ごみを「メタン発酵バイオガス発電」に活用すること。

#### リサイクルセンターについて

一、資源を持ち込む、コミュニケーションをとれる、楽しみを見つけるための場所」になるようにリサイクルの構想、設計を行うこと。

一、QRコードや音声コード等の活用も含めた多言語での掲示物を取り入れること。

一、全ての事業においてゼロカーボンの視点を取入れた施策を推進できる全庁的な体制を整備すること。

一、食品ロス削減への市民や事業者の理解促進のため、マッチングサービスなどの市内展開を検討すること。

一、SDGsと結びつけ、若者を中心に共感してもらい、市民団体や企業から新たな事業が提案される環境を作ること。また、行動を起こす人から新たな層に魅力を広げてもらうことを視点に置くこと。

結びに、これら提言を実現し、循環型社会に向けて一人ひとりの意識を変えていくことを切にお願いいたします。

# 公共空間の有効活用 調査特別委員会 活動特別報告 (要旨)

## 調査テーマ 「日常的に中心市街地へ人が集まる 取組みについて」

名鉄知多半田駅から半田運河周辺にかけての中心市街地は、広い歩道や公園などの公共空間が整備されており、民間事業等との連携が進展すること、かつての賑わいの創出が期待できると考えています。

昨年度末に「半田市中心市街地活性化基本計画」が策定され、知多半田駅前東ロータリーのリニューアルや泉線のウォークアブル化が掲げられ、歩いて楽しいまちなかつくりを目標としています。そこで、これからの公共空間の活用には、人が集まりたくなる仕組みや歩行者に優しい街づくり等が必要と考え、「半田市中心市街地活性化基本計画」を踏まえながら、日常的に中心市街地へ人々が集まる取組みについて、先進自治体へ調査してまいりました。

神戸市の三宮駅周辺では、車から人中心の空間に転換していくため、沿道店舗による道路空間を活用したテラス営業が行われていました。また、灘駅では、ロータリーの車道を一方通行化にし、安全な通行が実現していました。

岡山市では、歩行者の空間を創出するため、車道を2車線から1車線

化にしてみました。豊田市では、かつて滞留しづらい駅前広場が、ストリートスポーツを楽しむ若者が集う活気ある場へと生まれ変わっていました。

以上の調査を踏まえ、以下の通り提言しました。

一、道路空間の多様な活用が可能な環境を整備すること。「歩行者利便増進道路(通称・ほこみち)制度」等の制度を活用し、歩道に隣接する事業者による利用やイベントスペース、休憩場所としての活用の仕組みを構築すること。

一、公園や広場の利用促進のため、魅力的な空間作りを進めること。ルールを明確にし、利用者が責任を持つて活用できる仕組みを構築するとともに、様々なアクティビティやニーズに対応できるように活用環境を整備すること。

一、持続可能な維持管理のための仕組みを構築すること。市民意識の醸成を図り、地域や利用者の協力を得て持続可能な維持管理体制を確立すること。

新しい形の公共空間を創るには、ハードとソフト事業の明確化、実現可能性の整理、行政・事業者・住民の役割を明確にする必要があります。また、柔軟で魅力的な空間を創出することで、地域活性化と市民生活の向上に繋がると考えます。

この提言が中心市街地に限らず、必要とされる公共空間全体に繋がることを願っています。

## 半田市議会の年間スケジュール

半田市議会は、年4回定期的に開かれる「定例会」と必要に応じて開かれる「臨時会」があります。また、議員は所属する委員会において様々な活動を行っています(※総務・文教厚生・建設産業の3つの常任委員会と議会運営委員会、特別委員会は、それぞれ6月に調査テーマを定め、市への提言に向けた調査等を行っています)。



1月	2月 ☆	3月	4月	5月 ☆	6月	7月 ☆	8月	9月 ☆	10月	11月 ☆	12月
調査テーマに関する市への提言の取りまとめ		3月臨時会(議案の審議) 3月定例会(議案・新年度の予算審議、代表一般質問)		調査テーマに関する市への提言(報告)	5月臨時会(議長・副議長を始めとした役員選挙等) 6月定例会(議案の審議、一般質問)	調査テーマに関する勉強会、視察等	8月臨時会(議案の審議)	9月定例会(議案・前年度の決算審査、一般質問) 事業評価	調査テーマに関する勉強会、視察等		12月定例会(議案の審議、一般質問)

◎市議会では年間を通じて市民への広報活動を行っています。☆印は「はんだ市議会だより」の発行月

※半田市議会以外、近隣の市町で構成される組合議会などにも出席しています。

半田市議会

# 会派などの紹介

会派とは…

同じ志や政策を持つ2人以上の議員のグループのことです。

半田市議会基本条例は、「議員は議会活動を行うため、会派を結成することができる。」と定めています。

会派は政策を中心とした同一の理念を共有する2人以上の議員で構成され、市長に対し、政策立案及び政策の提言をすることができます。

各会派は、議会運営、政策立案等に関して、積極的に他の会派と調整を行い、合意形成できるよう努めています。



創造みらい半田

代表／渡邊昭司



公明党

代表／山田清一



つなぐ未来

代表／中村和也



チャレンジはんだ

代表／伊藤正興



無所属



無所属



無所属

# 開かれた議会への取り組み

市民の皆さんに議会を身近に感じていただけるよう、市議会では「議会広報誌編集委員会」、「議会PR委員会」、「議会ICT推進委員会」の3つの委員会を設置しており、今後は3つの委員会が連携し、幅広い世代の人に議会に関心を持ってもらえるような取り組みを行っていきます。



## 3つの委員会は何をするの？



☆ **議会広報誌編集委員会**は、市民が議会に興味を持ち、「はんだ市議会だより」を手に取り、読んでいただけるような紙面づくりに取り組んでいきます！

☆ **議会PR委員会**は、取組みの一つとして、高校生など若い世代が議会に興味を持ってくれるような事業を企画していきます！

☆ **議会ICT推進委員会**は、情報通信技術を活用し、市民と議会がつながるような仕組みを考えていきます！



## 本会議を議場でご覧になりませんか！

**9月定例会の日程は9月2日(火)から10月2日(木)です。**

※詳細な日程は、約一週間前の議会運営委員会で決定します。

◆ **本会議の様子はYouTubeでもご覧いただけます。**

QRコードからアクセスいただくか、YouTubeサイトにおいて「半田市議会」で検索してください。



議会本会議  
の予定へ



本会議映像  
(YouTube)

## あ と が き

新年度に入りはや3か月が経過します。半田市議会でも各委員会のメンバーが入れ替わり、今年度は私がはんだ市議会だよりを担当する議会広報誌編集委員会の委員長を務めさせていただくことになりました。

この市議会だよりは、議会のことをただお伝えするだけでなく、手に取った時に、議会のことを身近に感じ、市民と議会との懸け橋になる役割があると思います。市民の声を活かしたり、委員の皆さんと力をあわせたりして、よりよい広報誌になるように頑張ります。(有留)

### 議会広報誌編集委員会

委員長 有留 麻由  
副委員長 鈴木 幸彦  
委員 山本裕介／澤田 勝  
麻生七海／竹内功治

### 編集・発行 半田市議会

〒475-8666  
半田市東洋町2-1  
TEL 0569-84-0694  
FAX 0569-24-7185



半田市議会へ  
QRコードは特許  
ソフトウェアの登  
録商標です。